

2016 聖夜能

公益社団法人能楽協会 九州支部
普及公演 演

福岡のクリスマスは能楽堂で

うれしい時、
泣きたい時、
あなたの心に残る
歌はありますか。



“歌”にまつわる曲をあつめました。

能 狂言 舞囃子
巻 歌 松
絹 争 風
仕舞 忠度
杜若 俊成
草子洗小町
忠度

入場料 一般 3,000円 / 学生 1,500円

※全自由席。当日券500円増し

ペアチケット5,000円

※前売りのみ どなたでもお二人でご利用いただけます。

チケット 大濠公園能楽堂 092-715-2155

チケットぴあ 0570-02-9999 【Pコード:454-417】

セブンイレブン、サークルK・サンクスにてお求めいただけます。

ローソンチケット 0570-084-008 【Lコード:82503】

ローソン、ミニストップにてお求めいただけます。

2016. 12.23 金祝
大濠公園能楽堂

13:30開演 (12:30開場)

主催：公益社団法人能楽協会 九州支部

後援：福岡県／福岡県教育委員会／福岡市／福岡市教育委員会

【お問い合わせ】大濠公園能楽堂 092-715-2155

【解説】

植え置きし昔の宿のかきつばた色ばかりこそ昔なりけれ

仕舞 金春流 杜若

杜若の精

松井笙子 地謡 東軍三

田中寿男 北山春彦

※ 仕舞は能の一部分を紋付袴姿で舞う上演形式です。

八雲立つ出雲八重垣つまこめに八重垣つくるその八重垣を

仕舞 宝生流 俊成忠度

平忠度の霊

山岡晴美 地謡 東川光夫

杉岡敏英 福田清道 中西和夫

立ち別れ稲葉の山の峰に生おる松とし聞かば今帰り来ん

舞囃子 喜多流 松風

松風の霊

栗谷幸雄 笛 浦政徳 小鼓 古田寛二郎 大鼓 原岡一之

※ 舞囃子は仕舞に囃子を加えた上演形式です。

難波津に咲くやこの花冬ごもり今は春へと咲くやこの花

狂言 和泉流 歌争

シテ男

野村万禄 吉住 講

ある男が友を誘って早春の野遊びに行き、土筆が出てくるのを見て、ふたりで土筆を取った後、和歌を詠みます。次に芍薬を見て友が古歌を口ずさみますが、お互いにおかしいと揶揄します。ふたりとも怒って相撲で勝負をすることになります。

時かなくに何を種とて浮草の波のうねく生い茂るらん

仕舞 観世流 草子洗小町

小野小町

川副憲一 地謡 鷹尾祥史

宮中での歌合せの日、大伴黒主の策略で窮地に立たした小野小町でしたが、機転をきかせ名譽を守ります。遺恨を水に流し、和歌の徳を讀えた舞を舞います。

行き暮れて木の下陰を宿とせば花ぞ今宵の主ならまし

仕舞 観世流 忠度

平忠度の霊

多嶋法子 地謡 今村宮子

平家が都を落ちる時に、藤原俊成の家に引き返し千載集に歌を入れてもらったこと。岡部六弥太に首を取られたこと。須磨の浦にあらわれた忠度の霊は切々と物語ります。

菊本美貴 木月晶子 松田美栄子

【休憩 20分】



音無にかつ咲き初むる梅の花匂はざりせば誰か知るべき

能 観世流 巻絹

神楽留 替装束

シテ音無の巫女

菊本澄代 笛 森田徳和 小鼓 飯富章宏 大鼓 白坂信行 太鼓 吉谷 潔

勅命により熊野三社に巻絹を奉納することになります。が、都からの使者ツシは音無天、神へ詣でた為、遅くなつてしましました。罰として縛られてしまふ使者ですが、そこに神懸りした巫女ツシが現われ、音無天神で使者が詠んだ歌を教え、縛を解きます。そして和歌の徳を費えて舞い、続けて勅使の求めに応じて祝詞をあげ神楽を奏します。

ワキ、勅使 塩田耕三 地謡 坂口信男 多嶋島利之 森本哲郎 鷹尾章弘 今村一夫 久保誠一郎 山口剛一郎 井内政徳 後見 今村嘉伸 菊本美貴

【終演予定 午後四時三十分】

◎ 写真撮影・録音・録画は固くお断り致します
◎ 携帯電話の電源をお切りください

● 公益社団法人能楽協会九州支部は平成11年に設立されました。シテ方5流儀、ワキ方2流、囃子方8流、狂言方2流、約100名の能楽師が所属しております。
普及公演「クリスマス能」は、入場料を比較的に安価に設定し、初めてご覧になる方にもわかりやすく観ていただけるように能楽師による解説もごさいます。

公益社団法人能楽協会九州支部

092-715-2155 福岡市中央区大濠公園1-5 大濠公園能楽堂内

